

2018年

本年もどうぞよろしくお願い致します

1月22日の大雪の影響で

東京の交通はすっかりマヒしてしまいました

しばらく道路が凍り、不便でしたね



熱性けいれんとダイアップ坐薬

宇都宮小児科内科クリニック

院長 宇都宮正司

今回は熱性けいれんとダイアップ坐薬の使い方について焦点を当ててお話ししましょう。

熱性けいれんとは、他に大きな病気がなく38℃以上の高熱に伴って6歳未満の乳幼児期に起こる発作性疾患で、だいたい6歳未満の小児の10人に一人ぐらい起こるといわれ、1～2歳が発症のピークです。

けいれんを起こしやすいタイプのお子さんの場合、かかりつけ医からジアゼパム（商品名：ダイアップ）が処方されていることがあります。ダイアップ坐薬はけいれん予防用の薬です。熱の上り際に熱性けいれんを起こしやすいため、37.5℃以上で予防的に挿入し、8時間後にまだ熱がさがらなければもう1回という使い方をします。この薬はけいれんを起こしにくくしますが、熱を下げる作用はありません。投与量は体重10kgあたり4mgです。実際は38.0℃以上で心配ならば使うという保護者が多いです。ただし、ピッコロでもこのようなお子さんを預かることが多いと思いますが、病児保育の現場ではこの坐薬の扱い方に十分に注意しなければなりません。坐薬を使用する場合には、保護者から提出されたかかりつけ医の具体的な与薬指示書に基づき、慎重に取り扱う必要があります。（坐薬使用時の体温やタイミングはかかりつけ医により多少違うことがあります）眠気やふらつきを起こすお子さんもいますので注意が必要です。

予防治療の期間は最後のけいれんから2年、あるいは5歳ころまでです。

宇都宮先生にはファミサポ保育サービス講習会講師やピッコロルームでもお世話になっています。まさに今必要なお話を書いてくださいました。



市長へ新年のごあいさつ

1月10日、新年のご挨拶に市役所の市長室を訪問し、まるごと支援の利用状況のご報告をしました。

日頃、お世話になっていることのお礼と南口方面に計画されている児童館の市民意見交換会のこと。また、ひまわり畑に市外の方がたくさんいらっしまったことも話題に上がり、そういうときに美味しい野菜などもっと清瀬をPRできたらいいですねなどと気さくな市長さんと話が弾みました。

子育て支援事業でウイズアイさんと共に頑張ってもらっているというお言葉をいただきました。





東京女子医科大学が東京都女性活躍推進大賞を受賞しました

女子医大・東京医大ファミリーサポート室
室長 野原理子

皆さまこんにちは。東京女子医大は平成 29 年度東京都女性活躍推進大賞（教育分野）を受賞しました。女性活躍推進大賞は、全ての女性が意欲と能力に応じて多様な生き方が選択できる社会の実現に向け、女性の活躍推進の気運を醸成するために東京都が創設したものです。

今回評価された取り組みの一つが、女子医大・東京医大ファミリーサポートの設置と運営です。本学は 2010 年に全国の大学に先駆けてファミリーサポート事業を導入しました。業務委託先の候補を（財）女性労働協会様にご相談すると「東京都内であればピッコロさんしかいません」と即答いただきました。早速ピッコロさんに新規事業のお願いをすると、これまでピッコロさんが掲げてきた方針や安全なお預かりのための条件をすべて守れるのであれば検討して下さいとのことでした。明確な運営方針とこれまでの実績から何としてもピッコロさんをお願いしたいと思い再度お願いに伺い、お引き受けいただくことができました。

以来 7 年にわたり、ピッコロさんの変わらぬ熱意と運営方針のもと、本学および東京医大の職員の皆さんとご家族のため、地域の皆さんからご協力いただき素晴らしい相互援助活動が続いております。大変ありがとうございます。これからもファミリーサポートと女性の活躍のため尽力したいと思います。



サンクスギビングデー

10 年前、ホームスタートの研修でイギリスに訪問したことがきっかけで、ボランティアを大切にすることを学びました。当時、事務局だった方が美味しいケーキを購入して下さいなのが、支援者の皆さんに感謝を伝える「サンクスギビングデー」の始まりでした。

昨年 12 月 14 日には約 40 名の支援者がお茶を飲みにきてくださり、ウクレレを持参くださった方を中心に歌で場が盛り上がりました。



定例会より・・・支援者の声

- 保育も楽しくやらせていただきました。今年も引き続き健康に気をつけてやっていきたいと思えます。
- 4 月に会員になり、自分の子育てに反省もしつつ、頑張っています。研修会を 2 つ受けて、少しずつ学生気分も味わいました。子どもが小さいので、できる事は限られていますが少しずつやっていきたいです。
- 活動ができないのですが、ビジターで入った方がテレビにでられるとオーガナイザーさんから連絡もらいました。今でも思い出して連絡をもらえるのは嬉しいです。

サンクスギビングデーの手作りカードとケーキ





純粋なころ

支援者 藤多みゆき

多くの子どもに接し、気が付いたことがあります。

3年前の夏休み、5歳の男の子をほぼ毎日保育園から自宅への送迎をした際、「どーしていつもニコニコしているの。僕そんなおかしいこと言った？」と聞かれ、ドキッとしました。

「怒った顔よりニコニコ顔の方がいいなあ」と、とっさに出た言葉。よくよく聞くと、その子は自分が笑われている気がしてすごく嫌な気持ちになったそうです。反省です。

1年後はったりその子と再会しました。前歯が抜け、身長も伸びて、成長ぶりに驚きました。

子どもは正直でなんて純粋な心の持ち主なんだろうと改めて思う今日この頃です。

子育てしながら働き、キャリアを諦めない

利用者 Mさん



「楽しかった!」「もっと遊びたい!」「ミッチーまた来てくれるかな?」

ピッコロを利用していた時の子どもの反応です。支援者の皆さまは、いつも温かく子どもに寄り添って下さいました。引き取りの際には毎回ばたばたと玄関先での対応になってしまい、もっと落ち着いて感謝の気持ちを伝えたい、きちんと心の通ったやり取りをしたいと思いながら、仕事でたくさんになっていた自分には中々理想通りにはできない日々が続いていました。

「子育てをしながら会社員として働き、かつキャリアを諦めない」という働き方は困難を極めます。ピッコロがあったからこそ、我が家は家庭と仕事を両立できました。現在はピッコロ利用を卒業し、私自身は研修会社を設立、新しい形での「家庭と仕事の両立」を模索しています。子どもは小学生になり、「毎日楽しい!」と、生き生きと登校しています。ピッコロなくして今の私達はいないと思っています。本当にありがとうございました。

研修会のご案内

2017年度地域まるとケア・プロジェクト調査報告会
「私たちの手で創り上げる 地域まるとケア」

2018/2/18(日)13:30~16:30

発明会館ホール(虎ノ門2-9-14)

参加費:1,000円

- 「地域共生社会の実現に向けた地域福祉の推進について」
厚生労働省社会・救護局
- 基調講演「地域共生社会は住民自らが創り上げる
共創コミュニティ」原田正樹氏(日本福祉大学教授)
- 報告と提言「私たちの手で創り上げる
地域まるとケア」

団体の方々の報告

【申込み】にっぽん子育て応援団

<http://ssl.formman.com/form/pc/f1FTORDDZDUqxPy/>

Fax03-3269-3314

名前・所属・住所・電話

保育の有無・懇親会参加の有無



*各回20名程度の
保育が付きます

～みんなの集いの場を考える～

清瀬南口児童館についての
市民意見交換会

清瀬市は新たに清瀬駅南口地域に児童館を整備する検討を始めています。

子育てを地域で応援する街の実現と共に、市の公共施設全体をしっかりと維持管理し、有効に使えるよう、子育て中の皆さんの考えを聞く「市民意見交換会」を清瀬市が計画しています。

ぜひ参加して皆さんのためにより良い施設の提案をしていただきたいと思います。

第1回 平成30年2月8日(木)13:30~16:00
アイレック会議室1・2

第2回 平成30年3月18日(日)9:30~12:00
児童センター会議室

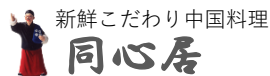
【申込み】清瀬市企画部企画課
042-497-1802

《会員状況 2018.1.31 現在》正会員 62 名・準会員 134 名・賛助会員 11 名（個人 7 名・法人 4 名）

◇3,000 円以上寄付者・19 名

*NPO の活動を維持していくため、寄付ばち袋を用意しています。お気持ちをお願いします。

♡賛助会員♡
(法人)



- 宇都宮レディースクリニック
- 宇都宮小児科内科クリニック
- スガハラ印刷



12 月～1 月の動き	— これからの活動予定 —
Oピッコロ ΔK-net、つどいの広場	◆ファミサボ HS=ホームスタート HV=ホームビジター
12/1(金) ○正会員のつどい ○支援者交流会 12/3(日) ◆第二回全体交流会「リサイクルひろば」 12/4(月) ◆サ/ア/ド 調整会議 ○養育支援養成講座 ΔK-net 運営会議 12/5(火) ODD ユニット調整会議 12/6(水) ○第 47 回理事会 12/8(金) ΔK-net ひろば(ファミサボ) 説明 12/9(土) Oピッコロルーム職員研修 Oピッコロルーム職員会議 12/11(月) O女子医大・東京医大調整会議 12/12(火) ◆3～4 カ月健診(ファミサボ説明) 12/13(水) O養育支援養成講座 12/14(木) Oルーム保育士研修「わらべうた」 ◆緊急連絡体制確認会議 Oサンクスギングデイ 12/17(日) O養育支援養成講座 公開講座 都立小児総合医療センター副院長 田中 哲氏「精神的な課題を持つ家庭への支援」 12/25(月) O責任者会議 Δつどいの広場調整会議 1/5(金) ○定例会 1/9(火) ΔK-net 運営会議 1/10(水) ◆サ/ア/ド 調整会議 1/12(金) ΔK-net ひろば(ファミサボ) 説明 1/13(土) Oピッコロルーム職員会議 1/15(月) HS ホームビジタースキルアップ研修会 1/16(火) ◆3～4 カ月健診(ファミサボ説明) 1/17(水) 清瀬市母子保健事業研修会 1/22(月) ΔK-net リフレッシュ講座/きりたんぼ鍋 ODD ユニットファミリーサポート 保育サービス講習会開始 (～2/26 まで) 1/26(金) ◆子育て援助活動支援事業アドバイザー 研修(立川) 1/31(水)は新宿 1/29(月) O支援者研修会	2/1(木) 10:00～O正会員のつどい(けやきホール/第3会議室) 2/5(月) 9:15～ ◆サ/ア/ド 調整会議(事務所) 10:30～ΔK-net 運営会議(事務所) 13:00～Δつどいの広場調整会議(元町つどい) 2/9(金) 10:00～ΔK-net ひろば(ファミサボ) 説明/アイレック 2/10(土) 9:30～Oピッコロルーム職員研修 (第4会議室) 2/13(火) 12:30～◆3～4 カ月健診(ファミサボ説明) 2/14(水) 15:00～清瀬市母子保健事業研修会(健康センター) 2/16(金) 14:00～HS 東京協議会 OG 研修会(二葉) 2/26(月) 10:00～Δ復帰ママのおしゃべり会(元町つどいの広場) 3/1(木) 10:00～O定例会(アイレック会議室) 3/2(金) 10:00～ΔK-net リフレッシュ講座/ストレッチ (ころぼっくるホール) 3/3(土) 10:00～HS 関東エリアホームビジターデー及び研修会 (アミューホール) 3/5(月) 9:15～ ◆サ/ア/ド 調整会議(事務所) 10:00～ΔK-net 運営会議(事務所) 13:00～Δつどいの広場調整会議(元町つどいの広場) 3/9(金) 10:00～ΔK-net ひろば(ファミサボ) 説明/アイレック 3/10(土) 9:00～ Oピッコロルーム職員会議(事務所) 13:00～Oピッコロルーム保育士研修(事務所) 3/13(火) 12:30～◆3～4 カ月健診(ファミサボ説明) 3/16(金) 9:45～ ◆提供会員茶話会 3/17(土) 13:00～Oピッコロルーム保育士研修 3/19(月) 9:30～ O責任者会議(事務所) 4/1(日) 10:00～ Oピッコロルーム入所式 4/3(火) 10:00～ O正会員のつどい(未定)



《編集後記》

踏切の手前の道を横断しようとして途切れるのを待っていた。一人の白い杖の老人が私の前を横切った直後に、向こうからスピード上げた自車が車を縫うように過ぎていった。ややもすれば衝突していたかもしれない白い杖の方は驚き、振り返って「どこまでるんだ!!」と怒鳴った。一番近くにいたのに、何も出来ない一瞬の出来事だった。周りには通勤や通学の人が行き来していたが、気がついた人はいないようだった。

恥ずかしい話だが、道を歩く人をいかに気にかけていなかったか。

ネット子育てひろばはママから聞いた話では、駅でエレベーターを利用しようとして待っていると後から来た方が先に乗ってしまい乗れなくなったという。

少し元気な人がほんの少し配慮することでもっと暮らしやすく、まちを歩くときも安心できるだろう。できることを私なりにやってみよう。